



2019年9月19日
セントラル野球連盟
パシフィック野球連盟
スカパーJSAT株式会社

8月度「スカパー！ サヨナラ賞」受賞選手発表

セントラル、パシフィック両リーグが制定する月間「スカパー！サヨナラ賞」(協賛:スカパーJSAT株式会社)の8月度受賞選手が決定いたしました。受賞選手には、スカパーJSAT株式会社よりトロフィーと賞金30万円が贈られます。

～ セントラル・リーグ 受賞選手 ～

石川 慎吾
(読売ジャイアンツ)
初受賞

石川選手は、8月24日(土)東京ドームで行われた対横浜 DeNA ベイスターズ 18回戦、6対6で迎えた延長11回裏無死2塁の場面で代打として起用され、バックスクリーン右へ飛び込むサヨナラ2点本塁打を放った。

巨人は、初回到先制点を許すも、4回裏に丸選手とグレーロ選手の本塁打で3点を奪い逆転し2点差とする。6回表に1点を返され1点差に迫られるも、その裏に丸選手のこの日2本目の本塁打を皮切りに4安打を集め、すぐさま2点を追加し、その差を3点に広げた。8回表は、2つの四球から二塁打と本塁打を浴び4点を奪われ逆転されるも、9回裏2死1、2塁の場面でキャプテン坂本選手の起死回生の同点打が生まれ、試合は6対6で延長戦へ突入した。迎えた11回裏、先頭の重信選手が安打で出塁すると二盗を決め、チャンスを作ると、原監督は代打で石川選手を起用。石川選手は、見事期待に応えバックスクリーン右へプロ8年目で初となるサヨナラ本塁打を放ち、2014年以来、5年ぶりにリーグ優勝を目指すチームにマジック点灯(20)をもたらす、大きな一打となった。巨人からのスカパー！サヨナラ賞受賞は、2017年6月度の亀井選手以来、2年ぶりとなり、石川選手は初の受賞となった。

～ パシフィック・リーグ 受賞選手 ～

清田 育宏
(千葉ロッテマリーンズ)
2度目

清田選手は、8月6日(火)ZOZO マリンスタジアムで行われた対福岡ソフトバンクホークス 16回戦、2対2で迎えた延長11回裏1死1塁の場面で打席に立つと、打った瞬間にスタンドインとわかるサヨナラ2点本塁打を左翼席に叩き込んだ。チームを勝率5割復帰に導く劇的な本塁打は、自身初のサヨナラ本塁打となった。

この試合、千葉ロッテは先発の岩下投手が初回到右足を痛めてまさかの降板、その後3番手石川投手が4回を無失点に抑えるなど、継投で踏ん張っていたものの、1点リードの8回に5番手唐川投手が福岡ソフトバンクのデスパイネ選手に痛恨の一発を浴び同点となり、試合はそのまま延長戦へ突入する。迎えた延長11回、この回から福岡ソフトバンクのマウンドには松田遼投手。先頭打者が四球で出塁し、続く打者がレフトフライに倒れ1死1塁となり、打席にはこの日5打席目の清田選手。カウント2-2からの5球目を振りぬくと、打球は高々と幕張の夜空に舞い上がりレフトスタンドに飛び込んだ。自身初のサヨナラ本塁打は、11回で7投手を費やす厳しい消耗戦を粘り強く戦ったチームを救う最高の結果となった。スカパー！サヨナラ賞は2018年5月度以来自身2度目の受賞となった。

月間「スカパー！サヨナラ賞」は、月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打等を放った選手に贈られる賞として2012年に制定されました。スカパー！は、2006年シーズンから「プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送」(※トップ&リレー、録画放送を含む)を掲げており、「試合終了最後の1球まで真剣勝負をお届けするスカパー！」から多くのファンに、プロ野球中継最大の魅力を伝えることができ、それがプロ野球界発展の一助となると考え、本賞へ協賛しています。また、同様の趣旨のもと2009年シーズンから、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打等を放った選手に贈られる賞として「スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」を制定しています。





Nippon Professional Baseball Organization

Hp: npb.jp



(参考)過去の受賞選手

【月間スカパー！サヨナラ賞】

| 2012年度 | | |
|--------|--------------|------------------|
| 受賞月 | セントラル・リーグ | パシフィック・リーグ |
| 3、4月度 | 中村 紀洋 (DeNA) | 田中 賢介 (日本ハム) |
| 5月度 | 森野 将彦 (中日) | A.バルディリス (オリックス) |
| 6月度 | 和田 一浩 (中日) | M.ホフパパー (日本ハム) |
| 7月度 | 石原 慶幸 (広島) | 柘田 慎太郎 (楽天) |
| 8月度 | 阿部 慎之助 (巨人) | 柳田 悠岐 (ソフトバンク) |
| 9月度 | 新井 良太 (阪神) | 松井 稼頭央 (楽天) |

| 2015年度 | | |
|--------|--------------|----------------|
| 受賞月 | セントラル・リーグ | パシフィック・リーグ |
| 3、4月度 | 平田 良介 (中日) | 松田 宣浩 (ソフトバンク) |
| 5月度 | 福留 孝介 (阪神) | 中川 大志 (楽天) |
| 6月度 | 井端 弘和 (巨人) | 吉田 裕太 (ロッテ) |
| 7月度 | 藤井 淳志 (中日) | 中村 剛也 (西武) |
| 8月度 | 坂本 勇人 (巨人) | 柳田 悠岐 (ソフトバンク) |
| 9月度 | 中村 悠平 (ヤクルト) | B.レアード (日本ハム) |

| 2013年度 | | |
|--------|--------------|----------------|
| 受賞月 | セントラル・リーグ | パシフィック・リーグ |
| 3、4月度 | 福留 孝介 (阪神) | 松田 宣浩 (ソフトバンク) |
| 5月度 | 畠山 和洋 (ヤクルト) | 浅村 栄斗 (西武) |
| 6月度 | M. マートン (阪神) | 高橋 信二 (オリックス) |
| 7月度 | 丸 佳浩 (広島) | 嶋 基宏 (楽天) |
| 8月度 | 長野 久義 (巨人) | 浅村 栄斗 (西武) |
| 9月度 | 石原 慶幸 (広島) | 片岡 治大 (西武) |

| 2016年度 | | |
|--------|--------------|----------------|
| 受賞月 | セントラル・リーグ | パシフィック・リーグ |
| 3、4月度 | 杉山 翔大 (中日) | 吉村 裕基 (ソフトバンク) |
| 5月度 | 坂本 勇人 (巨人) | 井口 資仁 (ロッテ) |
| 6月度 | 鈴木 誠也 (広島) | B.レアード (日本ハム) |
| 7月度 | 筒香 嘉智 (DeNA) | B.レアード (日本ハム) |
| 8月度 | 脇谷 亮太 (巨人) | 森 友哉 (西武) |
| 9月度 | ギャレット (巨人) | 細谷 圭 (ロッテ) |

| 2014年度 | | |
|--------|----------------|----------------|
| 受賞月 | セントラル・リーグ | パシフィック・リーグ |
| 3、4月度 | B.エルドレッド (広島) | A.ジョーンズ (楽天) |
| 5月度 | 梵 英心 (広島) | 加藤 翔平 (ロッテ) |
| 6月度 | 嶺井 博希 (DeNA) | 今宮 健太 (ソフトバンク) |
| 7月度 | 福留 孝介 (阪神) | 斉藤 彰吾 (西武) |
| 8月度 | J. ロペス (巨人) | 田村 龍弘 (ロッテ) |
| 9月度 | T. ブランコ (DeNA) | 松井 稼頭央 (楽天) |

| 2017年度 | | |
|--------|---------------|------------------|
| 受賞月 | セントラル・リーグ | パシフィック・リーグ |
| 3、4月度 | 鶴久森 淳志 (ヤクルト) | 聖澤 諒 (楽天) |
| 5月度 | 荒木 貴裕 (ヤクルト) | 駿太 (オリックス) |
| 6月度 | 亀井 善行 (巨人) | 福田 秀平 (ソフトバンク) |
| 7月度 | 大松 尚逸 (ヤクルト) | J. アマダー (楽天) |
| 8月度 | 宮崎 敏郎 (DeNA) | 栗山 巧 (西武) |
| 9、10月度 | 安部 友裕 (広島) | A.デスパイネ (ソフトバンク) |



Nippon Professional Baseball Organization

Hp: npb.jp



(参考)過去の受賞選手

【月間スカパー！サヨナラ賞】

| 2018年度 | | |
|--------|--------------|------------------|
| 受賞月 | セントラル・リーグ | パシフィック・リーグ |
| 3、4月度 | 下水流 昂 (広島) | 森 友哉 (西武) |
| 5月度 | 山下 幸輝 (DeNA) | 清田 育宏 (ロッテ) |
| 6月度 | 山田 哲人 (ヤクルト) | 上林 誠知 (ソフトバンク) |
| 7月度 | 下水流 昂 (広島) | 山下 斐紹 (楽天) |
| 8月度 | 鈴木 誠也 (広島) | Y.グラシアル (ソフトバンク) |
| 9、10月度 | 上田 剛史 (ヤクルト) | 中島 宏之 (オリックス) |

| 2019年度 | | |
|--------|--------------|-------------|
| 受賞月 | セントラル・リーグ | パシフィック・リーグ |
| 3、4月度 | 青木 宣親 (ヤクルト) | 中田 翔 (日本ハム) |
| 5月度 | 高山 俊 (阪神) | 辰己 涼介 (楽天) |
| 6月度 | 原口 文仁 (阪神) | 鈴木 大地 (ロッテ) |
| 7月度 | Y.ソラーテ (阪神) | 中村 剛也 (西武) |
| 8月度 | | |
| 9、10月度 | | |

(参考)過去の年間大賞 受賞選手

【スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞】

| 受賞年 | セントラル・リーグ | パシフィック・リーグ |
|--------|--------------|-----------------|
| 2009年度 | 亀井 義行 (巨人) | 井口 資仁 (ロッテ) |
| 2010年度 | 天谷 宗一郎 (広島) | 小久保 裕紀 (ソフトバンク) |
| 2011年度 | 長野 久義 (巨人) | 松田 宣浩 (ソフトバンク) |
| 2012年度 | 和田 一浩 (中日) | 中田 翔 (日本ハム) |
| 2013年度 | 長野 久義 (巨人) | 浅村 栄斗 (西武) |
| 2014年度 | 福留 孝介 (阪神) | 松田 宣浩 (ソフトバンク) |
| 2015年度 | 雄平 (ヤクルト) | 柳田 悠岐 (ソフトバンク) |
| 2016年度 | 鈴木 誠也 (広島) | 吉村 裕基 (ソフトバンク) |
| 2017年度 | 宮崎 敏郎 (DeNA) | 栗山 巧 (西武) |
| 2018年度 | 下水流 昂 (広島) | 森 友哉 (西武) |

